

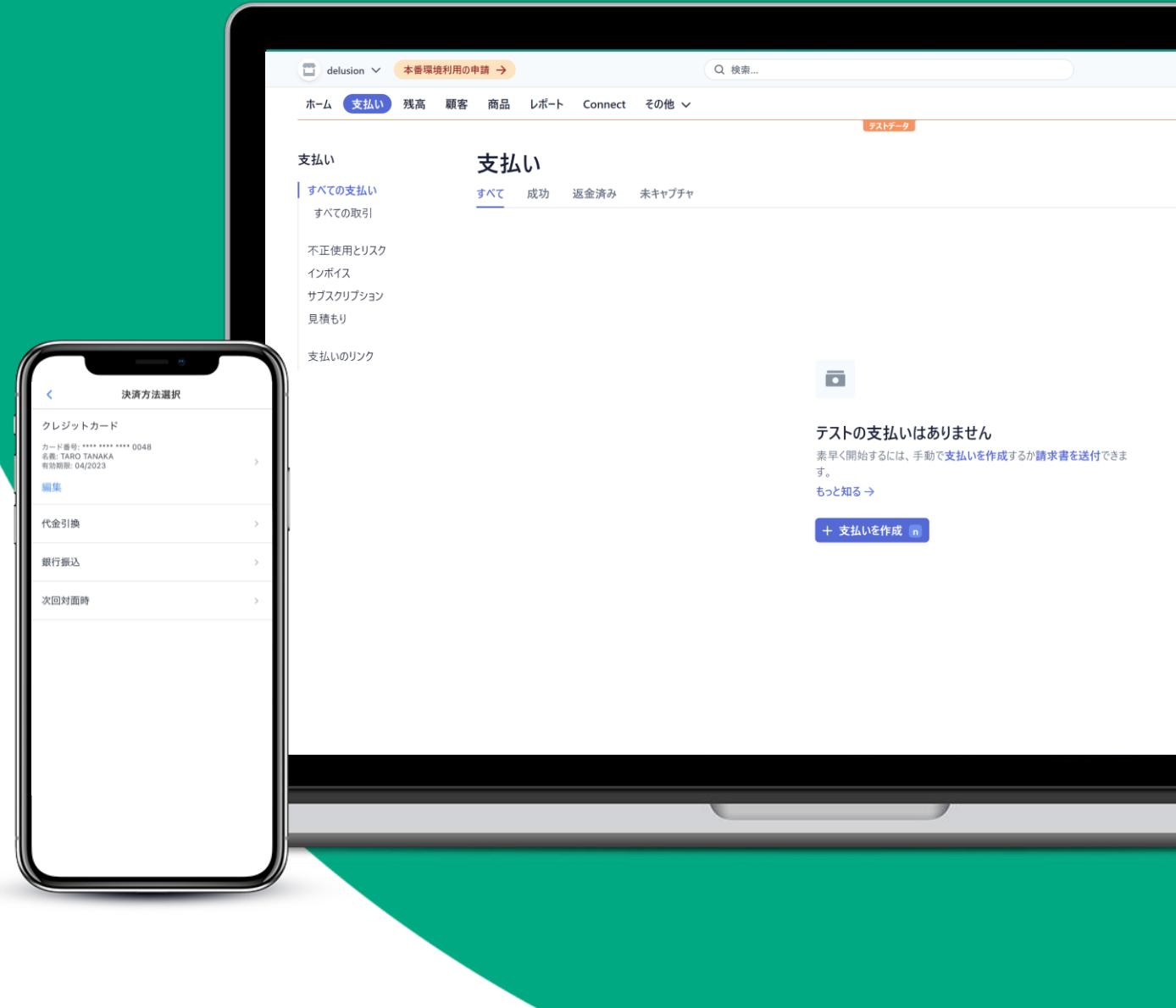
# YaDOC 設定マニュアル

## Stripeの申し込み・設定方法

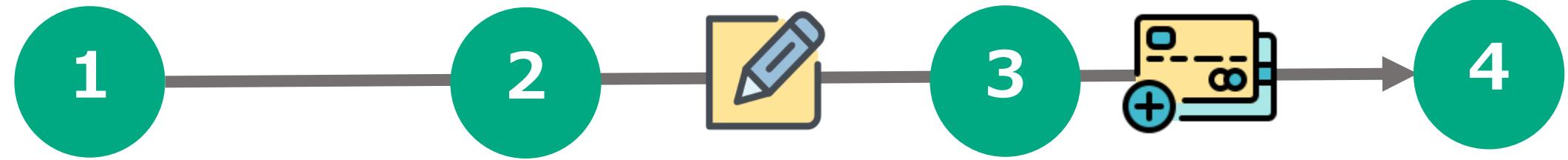
Ver.2023\_05\_23

※本資料の内容は2023年5月時点での情報となります。

Stripe側のアップデートによって、画面の表示等が変更になっている可能性がございます。



Stripeのはじめ方	P3
WEBサイト準備	P4
Stripeアカウント作成	P5~P8
ビジネスの詳細入力項目一覧	P9~P13
Stripeアカウント作成後の本人確認	P14~P16
JCB系列のクレジットカード決済を有効にする	P17
特定商取引法に基づく表記例	P18~P19
Stripeから直接請求を行う方法	P20~P23
Stripeからの電話サポートを希望する場合	P24~P26
Q&A 入金スケジュールを変更したい	P27
Q&A 患者に誤って請求した場合はどのようにすればよいか？	P28
Q&A JCB系列のクレジットカードが決済可能なのか確認したい	P29
Q&A 請求方法を変更したい	P30
Q&A 請求情報の確認・出力はどのようにすればよいか？	P31
お問い合わせ先	P32



### WEBサイト準備

Stripeを利用するための審査に必要なWebサイトを準備します。

- ・オンライン診療に関する記載
- ・特商法の記載

※詳細：P4

### Stripeアカウント作成

Stripeアカウントを作成します。アカウント作成後は、YaDocQuickと自動的に連携されます。

※詳細：P5～P7

### 本人確認書類の提出 →Stripe社の審査

Stripe上で本人確認書類を提出します。情報をもとにStripe社にて審査が行われ、審査完了後にクレジットカード決済が利用可能となります。  
※対象：VISA、Mastercard、AmericanExpress

※詳細：P14～P16

### JCB系列の審査

JCB系列(JCB、Diners、Discover)のクレジットカード決済を利用するようになる場合は、別途JCBの審査があります。

※JCB審査完了後にJCB系列のカード決済が利用可能となります。

※詳細：P17

## Stripeの審査にあたり、事前にWebサイトへ以下の記載をしていただく必要がございます。

※Stripe社の審査に必要な内容となりますので、当社（YaDocサポートセンター）にて記載方法のご案内は出来かねます。

あらかじめご了承くださいませ。

ご不明な点がございましたら、恐れ入りますがStripe社へご連絡をお願いいたします。

- ・ オンライン診療の内容  
(予約から決済までYaDocを利用する旨を記載)
- ・ YaDocアプリの利用方法  
(Appストアから検索する旨や、アプリダウンロードリンクを掲載する 等を医院の運用に応じて記載)

### ■参考（ホームページ用素材）

<https://support.yadoc.jp/download/yadoc/#post-975>

・App Store『YaDoc』ダウンロードページ

<https://itunes.apple.com/jp/app/yadoc/id1329452062?mt=8>

・Google Play『YaDoc』ダウンロードページ

[https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.integrity\\_healthcare.yadoc.app.pc](https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.integrity_healthcare.yadoc.app.pc)

※ アプリのご利用は無料、簡単に始められます。

※ YaDocのご利用は、かかりつけ医と相談の上開始してください。

サービス内容および決済内容

特定商取引法に基づく表記

- ・ 特定商取引法に基づき、必要事項を掲載  
※掲載内容はP18～をご参照ください。



1. YaDocにログインします。



2. 画面右上のメニューから「請求」を押します。

3. 請求画面が表示されるので、画面右側の「決済方法設定」を押します。

※「決済方法設定」はシステム管理者アカウントでのみ設定可能です。「決済方法設定」が表示されない場合は、システム管理者アカウントに切り替えてください。

4. 決済方法設定画面が表示されるのでStripeの項目の右側にある「利用開始」を押します。

安全な支払いのために YaDoc は Stripeと提携しています。

Stripe の使用を開始する  
ビジネスを代表してこのフォームを入力する場合、そのビジネスの所有者または重要な経営責任を担う人物である必要があります。

← YaDoc に戻る

メールアドレス  
me@example.co.jp

続ける →

Powered by stripe ⓘ  
日本語 ⇄

5. Stripeの画面に切り替わります。

安全な支払いのために YaDoc は Stripeと提携しています。

無料の Stripe アカウントを作成する

YaDocは、連絡している他のビジネスで作成したデータを含め、お客様のアクションデータ(すべての支払い・入金の履歴など)を表示できるようになります。また、お客様の代わりに新しい支払いを作成したり、他のアクションを実行したりできるようになります。

← YaDoc に戻る

メールアドレス  
@integrity-healthcare.co.jp

パスワード

続ける →

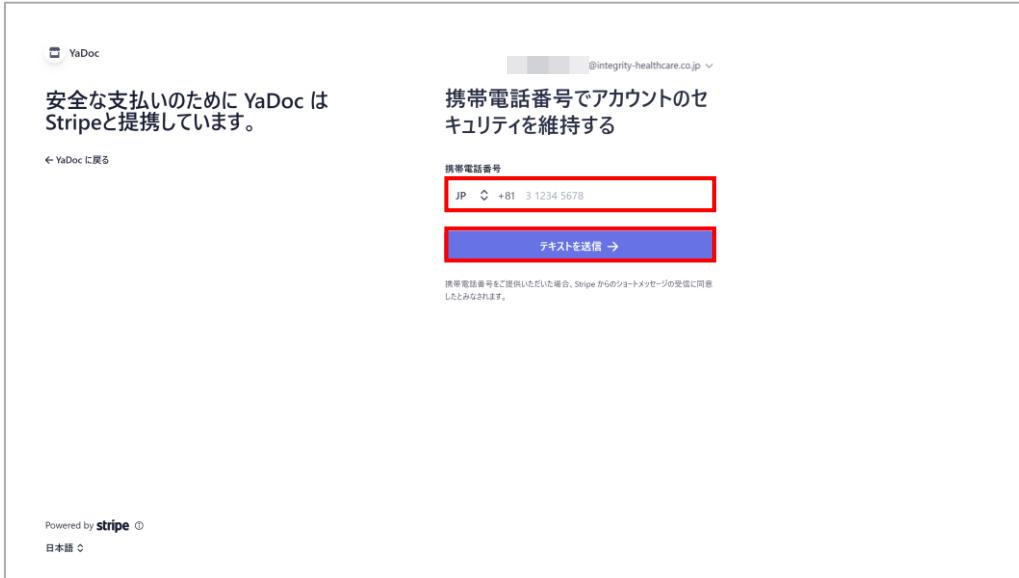
このサイトは reCAPTCHA によって保護され、Google のプライバシーポリシー および 利用規約 が適用されます。  
日本語 ⇄

6. 任意のメールアドレスを入力して「続ける→」を押します。

7. 入力したメールアドレスが表示されます。変更したい場合は ✎ を押します。

8. 任意のパスワードを入力して「続ける→」を押します。

※パスワードは10文字以上で作成する必要があります。

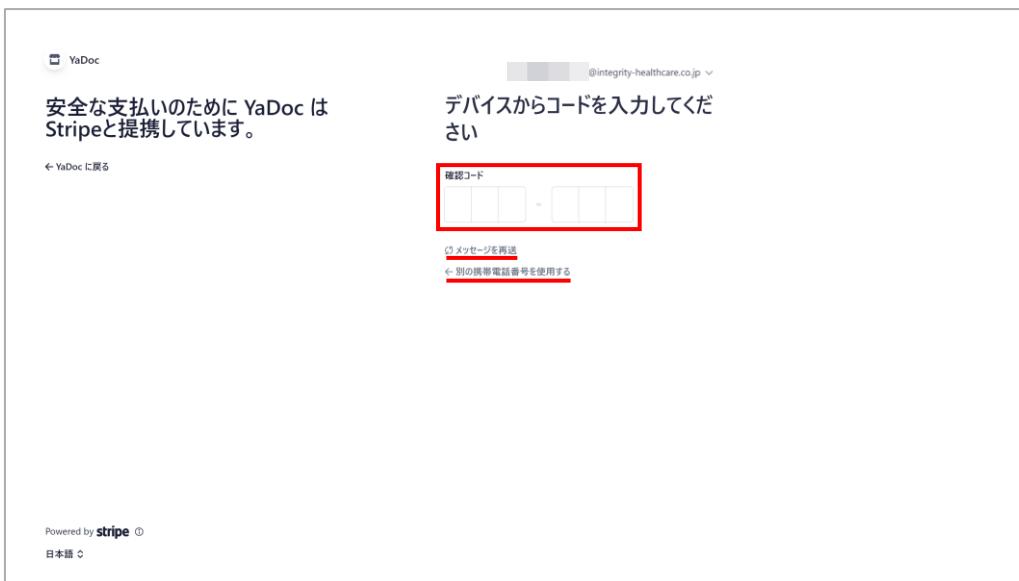


9. セキュリティの為、SMS(ショートメッセージ)を受信できる携帯電話番号を入力します。

※携帯電話番号は+81の後に最初の0を抜いた数字から入力してください。

例:090 1234 5678の場合→90 1234 5678

10. 「テキストを送信→」を押します。



11. Stripeから送られてきたSMSの中に記載されている6桁の認証コードを半角で入力します。

※SMSが届かない場合は「メッセージを再送」を押すか「別の携帯電話番号を使用する」を押して再度メッセージを受信してください。



12. Stripeアカウントがロックされた場合の解除に必要なコードが表示されるので、コードをダウンロードするか、コードをコピーします。

※二段階認証の代わりのログイン方法としてコードが必要になりますので大切に保管してください。

13. 「次へ→」を押すと、ビジネスの詳細の入力画面が表示されます。各項目については、次頁を参照してください。

本番環境の申請で入力した内容はStripeへ登録され、クレジットカード決済の審査に用いられます。記載漏れの項目があると、審査に時間を要する、審査に通過しない等の状況になります。可能な限り詳細かつ正確に入力してください。**※Stripeの仕様変更等で、各項目の名称・詳細は変更されることがあります。**

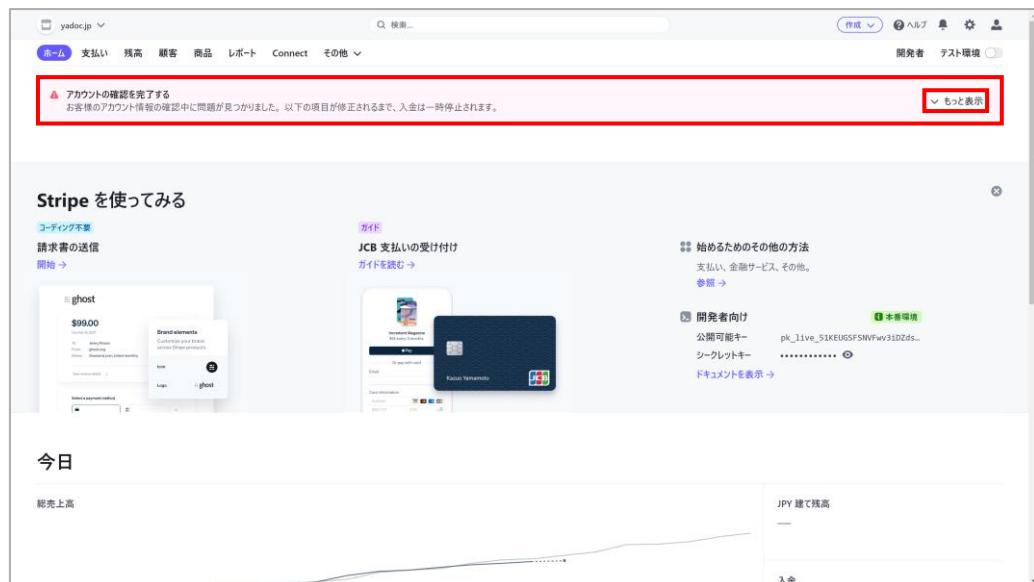
項目	項目詳細	記載内容
事業情報	事業所在地	事業所の所在地を入力します。
	事業形態	事業形態(法人または個人)を選択します。
	法人名(商号)	医療法人名をそれぞれ漢字・ローマ字・カタカナで入力します。 <b>※事業形態を「個人」に選択した場合は入力項目はありません。</b>
	法人番号(法人マイナンバー)	法人番号を入力します。法人番号は、 <a href="https://www.houjin-bangou.nta.go.jp/">国税庁法人番号公表サイト</a> から確認できます。 ▼国税庁法人番号公表サイト▼ <a href="https://www.houjin-bangou.nta.go.jp/">https://www.houjin-bangou.nta.go.jp/</a> <b>※事業形態を「個人」に選択した場合は入力項目はありません。</b>

項目	項目詳細	記載内容
事業詳細	ビジネス電話番号	ビジネスで用いる電話番号を入力します。 ※事業形態を「個人」に選択した場合は入力項目はありません。
	業種	「医療サービス」を選択後「テレメディスンと遠隔治療」を選択します。
	事業のウェブサイト	医療機関のウェブサイトを入力します。 ※ウェブサイトを所有していない場合は、Stripeにお問い合わせください。
	商品、サービス内容の詳細	商品(YaDoc)、サービス内容(YaDocを用いたオンライン診療等)対象となる顧客(患者さん)、請求時期等を入力します。 例：オンライン診療を地域住民の通院患者さんに提供。実施後、○日以内に請求。
申請者の詳細	氏名	申請者の氏名を入力します。
	メールアドレス	申請者のメールアドレスを入力します。

項目	項目詳細	記載内容
申請者の詳細	役職	申請者の役職を入力します。 ※事業形態を「個人」に選択した場合は入力項目はありません。
	生年月日	申請者の生年月日を入力します。
	自宅住所	申請者の自宅の住所を入力します。 ※事業形態を「個人」に選択した場合は入力項目はありません。
	電話番号	申請者の電話番号を入力します。
	私は取締役会のメンバーです	取締役会のメンバーの場合は✓をつけます。 ※事業形態を「個人」に選択した場合は入力項目はありません。
会社の取締役	氏名	取締役の氏名を入力します。 ※事業形態を「個人」に選択した場合は入力項目はありません。
	メールアドレス	取締役のメールアドレスを入力します。 ※事業形態を「個人」に選択した場合は入力項目はありません。

項目	項目詳細	記載内容
改正割販法に関する質問	今後、顧客のカード番号を取り扱う予定はありますか？	カード番号を保存する、または電話でカード番号を収集する等の予定はあるかどうかの質問となります。YaDocにてStripeをご利用いただく場合は、[いいえ]を選択します。
	今後、お客様の事業で、または他事業の代理として決済を生成する接続アプリケーション(Connect Standard)で、顧客の身元を特定することを目的として、何らかの種類の付加的な検証手段を利用する予定はありますか？	ここで記載されている接続アプリケーションは弊社サービス「YaDoc」を指します。YaDocでは、患者さんの個人情報を閲覧する事ができるので「はい」を選択します。
	今後、お客様の事業で、または他事業の代理として決済を生成する接続アプリケーション(Connect Standard)で、決済ごとにカードのセキュリティコードを要求する予定はありますか？	ここで記載されている接続アプリケーションは弊社サービス「YaDoc」を指します。患者さんがご利用いただくYaDocアプリでは、クレジットカード登録時にセキュリティコードを入力する必要があるので「はい」を選択します。
	今後、お客様の事業で、または他事業の代理として決済を生成する接続アプリケーション(Connect Standard)で、疑わしい配送先住所を検出するための対策を講じる予定はありますか？	YaDocのシステムでは、自社で不正な配送先などのデータを蓄積して活用する事、もしくは外部の不正住所を検知する仕組みはありませんので「いいえ」を選択します。
	過去5年間に特定商取引法違反もしくは過去に消費者契約法違反による敗訴判決を受けたことがありますか？	いずれかを選択してください。

項目	項目詳細	記載内容
銀行口座情報	入金用口座の選択	Stripeから送金される売上を入金する口座情報を入力します。 ※登録した口座情報は後で変更可能です。
顧客向けの表示情報	事業名	事業名を入力します。 ※ここに入力した情報は顧客(患者さん)に届く明細に表記される「名称」となります。
	お客様問合せ電話番号	顧客(患者さん)が問合せをおこなう際の電話番号を入力します。

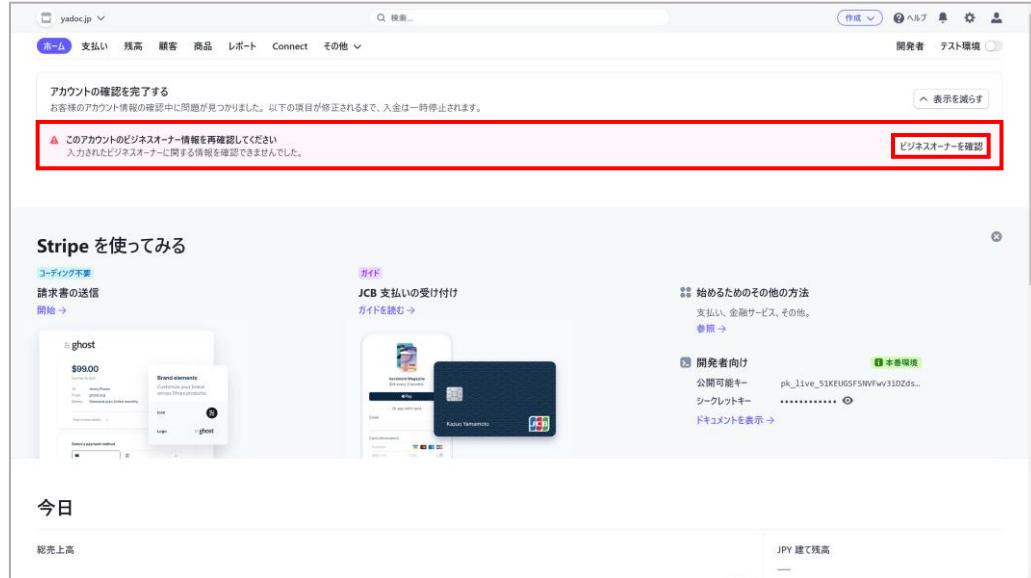


1. ビジネスの詳細の入力が完了すると、YaDocの決済方法設定の画面に戻ります。Stripeの項目が「設定済」になっている事を確認してください。

2. 続いてStripeにて本人確認書類のアップロードをおこないます。「Stripeにログイン」を押します。

3. Stripeのダッシュボード画面が表示されます。画面上部に⚠️メッセージが表示されるので「もっと表示」を押します。

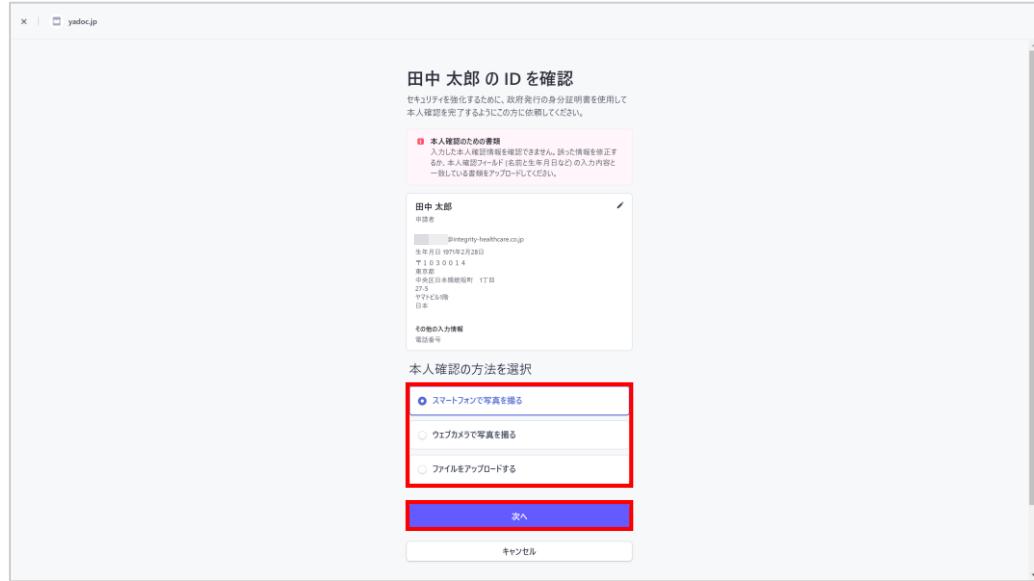
※⚠️メッセージは、本人確認書類(個人・法人)の提出以外に、アカウント登録時の情報に問題が発生した場合も表示されます。その場合は、表示されているメッセージの内容に沿って情報を修正してください。



4. このアカウントのビジネスオーナー情報を再確認してくださいと表示されるので「ビジネスオーナーを確認」を押します。



5. 「更新」を押します。



6. 本人確認の方法を選択して「次へ」を押します。選択した方法の手順に沿って、政府発行の身分証明書をアップロードしてください。Stripe側での確認が完了次第、Stripeを利用できるようになります。

※事業形態が「法人」の場合は表示されるメッセージが異なる場合があります。

※事業形態が「法人」の場合は「登記簿謄本」もしくは「印鑑証明書」のアップロードが必要となります。詳細についてはStripeサポートセンターにお問い合わせください。

本人確認が完了してStripeの本番環境が利用できるようになると、Visa・Mastercard・American Expressのクレジットカードで決済後、Stripeから指定した口座に入金ができるようになります。一方でJCB・Discover・ダイナースクラブのクレジットカードで決済をおこなえるようにする為には別途審査が必要になります。※審査期間等の詳細についてはStripeサポートセンターにお問い合わせください。

## 申請方法

### ① Stripeアカウントを新規で作成した場合

→ Stripeアカウントを有効にすると、作成したアカウント情報をStripeがJCBに提出して自動的に審査が開始されます。

### ② 既にStripeアカウントを作成済の場合

→ Stripeダッシュボード>設定>支払い方法>JCBの項目で「有効にする」を押すと審査が開始されます。

※JCBの項目に「有効にする」ボタンが表示されない場合は、既にStripeからJCBにアカウント情報が提出されています。

## 審査に必要な3つの条件

### ① Stripeアカウントが有効化されており、本番環境が利用できる状態であること

### ② ホームページに特定商取引法に基づく表示があること※次頁を参照ください。

### ③ 禁止業種に該当しないこと

JCBによる審査の際に必要な「特定商取引法に基づく表記」はHPへの掲載が必要となります。ここでは「特定商取引法に基づく表記」のページに記載する内容を紹介します。※掲載についてはホームページの作成業者等へご相談ください。

表記項目	説明	実際の記載例(病院・診療所)	実際の記載例(薬局)
事業者名	オンライン診療、オンライン服薬指導を行う施設の正式名称(登記簿上の名称)を表記してください	社会医療法人愛叡智会 ヤードック循環器クリニック	株式会社愛叡智ファーマシー ヤードック薬局 水天宮前店
所在地	施設の住所を表記してください	〒103-0000 東京都中央区日本橋00-000	〒103-0000 東京都中央区日本橋00-000
電話番号	連絡先の電話番号を表記してください	03-1234-5678	03-1234-5678
販売価格	オンライン診療・オンライン服薬指導は価格が一定とならない為、電子メールにて販売価格を遅滞なく通知する旨を表記し、送料やシステム利用料の金額は記載しないでください(送料やシステム利用料など、診療費・薬剤費以外に発生する費用がある場合は、その旨を表記してください)	診療費及びシステム利用料 診察終了後当日中に電子メールで通知	薬剤費・調剤費及び送料 服薬指導後当日中に電子メールで通知
その他、サービス利用に必要な費用	患者がオンライン診療・オンライン服薬指導の販売価格として請求される費用以外に、必要な費用を表記してください(インターネット通信費、キャンセル料、銀行振込の場合の振込手数料等が該当します)	インターネット利用に必要な費用(モバイルデバイス利用の場合はパケット通信料が発生する場合があります)	インターネット利用に必要な費用(モバイルデバイス利用の場合はパケット通信料が発生する場合があります)

表記項目	説明	実際の記載例(病院・診療所)	実際の記載例(薬局)
返品条件	返品はできない旨表記してください(予約のキャンセルを受け付ける場合は、キャンセルできる期間を表記してください)	役務の特性上返品は不可 (予約のキャンセルは予約前日〇時まで受付けます)	商品・役務の特性上返品は不可 (予約のキャンセルは予約前日〇時まで受付けます)
支払方法	受け付ける支払方法をすべて表記してください	クレジット決済、銀行振込	クレジット決済のみ
支払い時期	オンライン診療・オンライン服薬指導終了後、何営業日以内に請求するか表記してください	診療終了後2営業日以内に請求 クレジット決済：各カード会社が定める支払時期 銀行振込：請求書の日付の翌月末まで	薬剤発送後2営業日以内に請求 クレジット決済の支払時期は各カード会社が定める時期
商品引渡・役務提供の時期	オンライン診療の場合は診療の実施時期を表記してください(オンライン服薬指導の場合は、服薬指導の実施時期に加え、薬剤の発送時期について表記してください)	予約した日時 (最大2ヶ月先の予約まで受付)	薬剤：処方箋確認後、当日中に発送 オンライン服薬指導：予約した日時 (最大1週間先の予約まで受付け)
動作環境	YaDocを利用する場合に患者さん側で必要な動作環境を表記してください※詳細は下記URLの「患者さん・一般の方向け」を参照ください  <a href="https://www.yadoc.jp/quick/support/usage#1-5">https://www.yadoc.jp/quick/support/usage#1-5</a>	iOS : 15.2 Android : 7.0以上必須、8.0以上推奨 ネットワーク実効速度 : 2Mbps 以上 (10 Mbpsを推奨)	iOS : 15.2 Android : 7.0以上必須、8.0以上推奨 ネットワーク実効速度 : 2Mbps 以上 (10 Mbpsを推奨)
電子メールアドレス	施設のメールアドレスを表記してください	info@yadoc.xxx	info@yadoc-pharmacy.xxx

# Stripeから直接請求を行う方法(医療機関側の手順)

20

The screenshot shows the Stripe Dashboard interface. At the top, there's a navigation bar with links for Home, Payments (highlighted with a red box), Balance, Customers, Products, Reports, Connect, and Other. Below the navigation is a summary section for today, showing zero sales and a balance of ¥0. To the right, there are sections for JPY建て残高 (¥0) and 入金予定金額 (Estimated Deposit Amount). Below this is a chart showing a single deposit of ¥1,446 made on 2021/07/16. Underneath the summary is a 'Report Summary' section with a chart comparing the last 7 days (01/15-01/21) to the previous period. The chart shows zero sales across all categories.

1. 患者さんのクレジットカードが限度額制限になっていた等の理由により決済が完了できなかった場合、Stripeから直接患者さんに請求をおこなう事が可能です。

This screenshot shows the Stripe Dashboard under the 'Payments' tab. It displays a list of payment records. One payment is highlighted with a green success status and the ID p1\_1229FDIG7ew1NCNAAd0kXbe1. The list includes columns for amount, status, description, customer email, and date. At the top right of the payment table, there is a red-bordered button labeled '+ 支払いを作成' (Create New Payment).

2. Stripeのダッシュボードを開いて、画面左上の「支払い」を押します。

3. 支払い一覧が表示されます。画面右側の「+ 支払いを作成」を押します。

X | 支払いを作成

ご質問やフィードバックをお寄せください。 作成してオープンのままにする 支払いを作成

一回限り  繰続 ▾

金額  
 iPY ▾

顧客 オプション

説明 オプション

明細書表記   
YaDoc 

### 支払い方法

カード情報を手動で入力する

カード番号  月 / 年  CVC

カードを顧客に保存する 

 その他のオプション

顧客の登録済みの支払い方法を使用する

Stripe Billing を使用して顧客にオンライン請求書をメールで送信します

4. 支払いの作成画面が表示されます。「金額」欄に患者さんに請求する金額を入力します。

X 支払いを作成

ご質問やフィードバックをお寄せください。 作成してオープンのままにする 支払いを作成

### 顧客の追加

アカウント情報

名前  
山田 花子

アカウントのメールアドレス  
hanako@example.co.jp

説明

請求先情報 ^

請求先メールアドレス  
 アカウントのメールアドレスと同じ

請求書の詳細

国を選択... ▾  
JP ☎ +81 3 1234 5678

配送の詳細  
 請求詳細と同じ

キャンセル **顧客を追加**

Stripe Billing を使用して顧客にオンライン請求書をメールで送信します

5. 「顧客」欄を押して「+新しい顧客を追加」を選択します。

6. 患者さんの名前・メールアドレスを入力します。

※Stripeから患者さんへ直接請求をおこなう場合は患者さんのメールアドレスが必要になります。(携帯電話番号へのショートメッセージは不可)メールアドレスがわからない場合は、患者さんに確認してください。

7. 入力内容を確認後「顧客を追加」を押します。



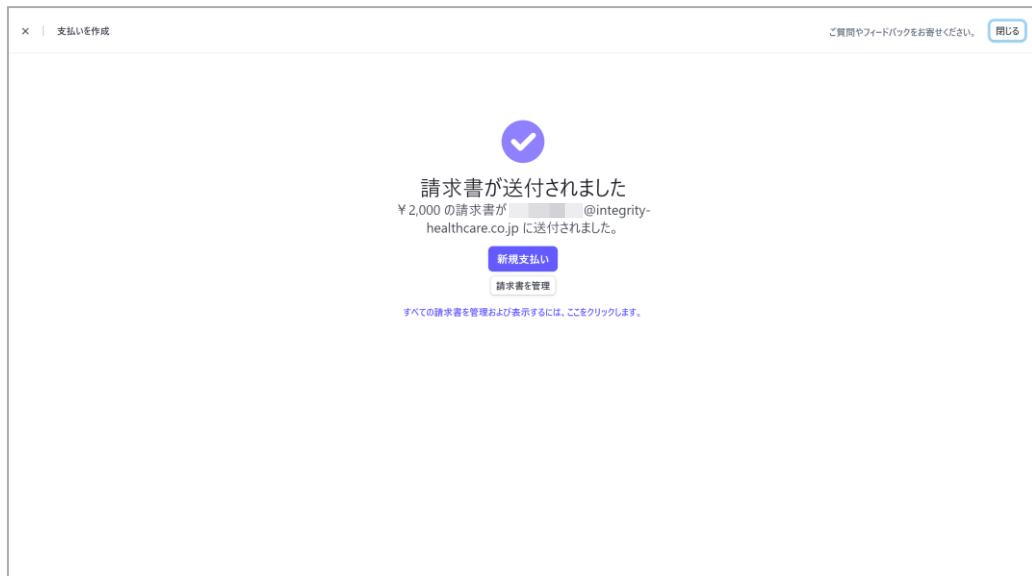
8. 支払いの作成画面に戻ります。説明欄(任意)を入力します。

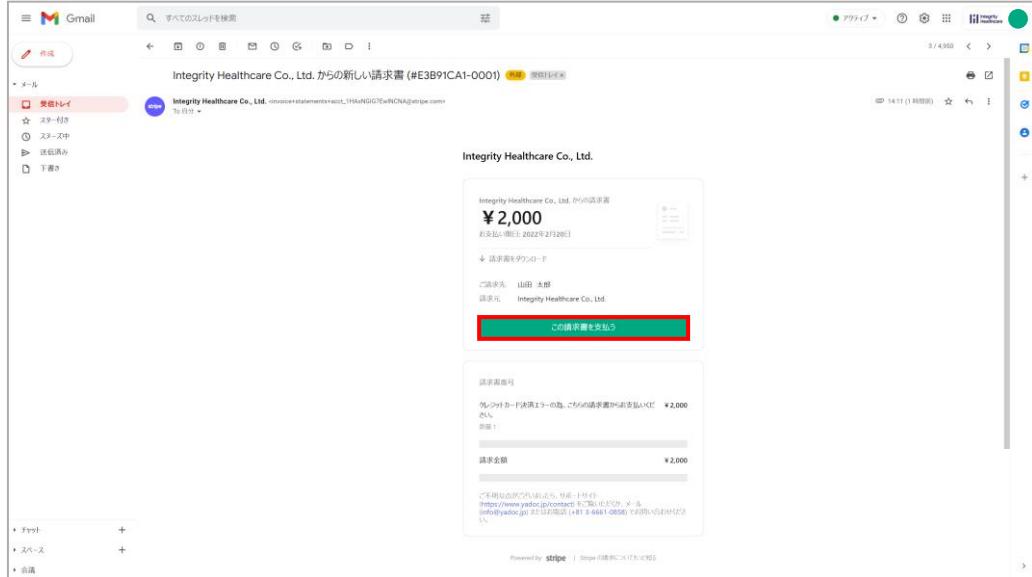
9. 「Stripe Billingを使用して顧客にオンライン請求書をメールで送信します」を選択して請求日の期日(初期設定では30日)を設定します。

10. 内容を確認後「支払いを作成」を押します。

11. 請求書が送付されましたと表示されたら画面右上の「閉じる」を押して支払いの作成を終了します。

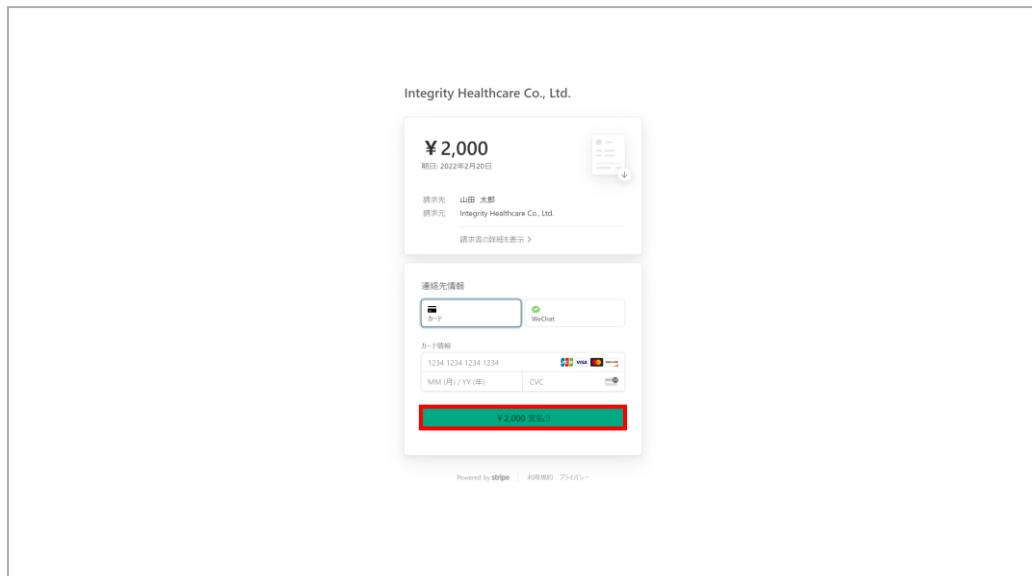
※患者さんに届く請求書は次頁を参照ください。





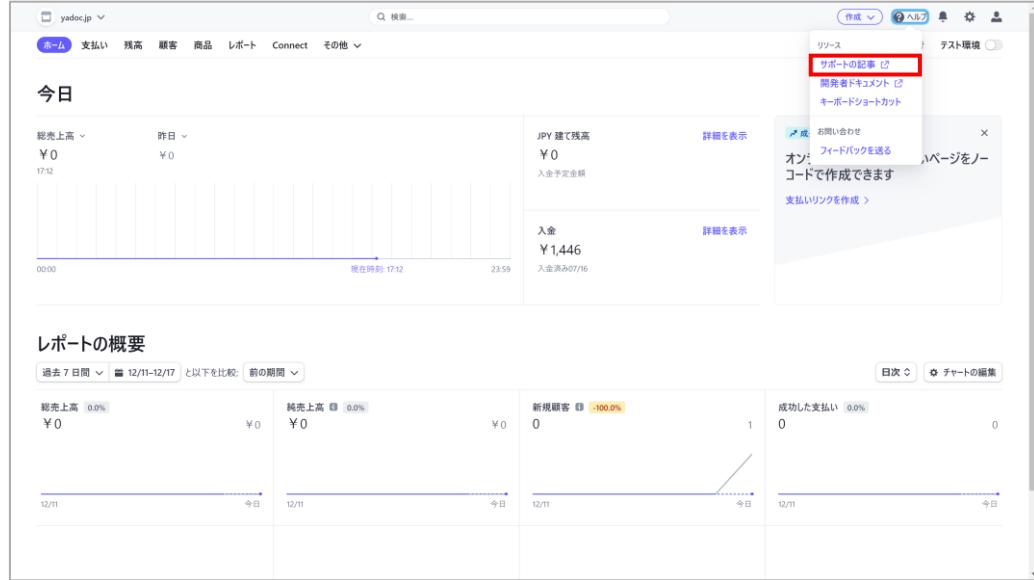
12. 患者さんのメールアドレス宛に請求書が送られます。「この請求書を支払う」を押すとクレジットカード情報の入力画面が表示されます。

※患者さん側の手順です。



13. カード情報を入力後、「¥○○支払う」を押すと決済がおこなわれます。

※患者さん側の手順です。



1. StripeのHPにアクセスします。画面右上の「サインイン」を押します。



2. Stripeのダッシュボードが表示されたら「ヘルプ」を押して、選択肢の中から「サポートの記事」を押します。

3. よくある質問ページが表示されるので、画面右下の「お問い合わせ」を押します。

4. お問い合わせの小窓が表示されるので「トピックを選択」からお問い合わせしたい項目を選択します。



5. トピックの選択後、「こちらからお電話させていただきます」を押します。



6. 名前・連絡先・お問い合わせ内容の詳細を入力します。

※連絡先は「US」が選択されているので「JP」に変更してください。(画面緑枠)また、電話番号は+81の後に最初の0を抜いた数字から入力してください。

例:090 1234 5678の場合→90 1234 5678

7. 「電話連絡を希望する」を押します。



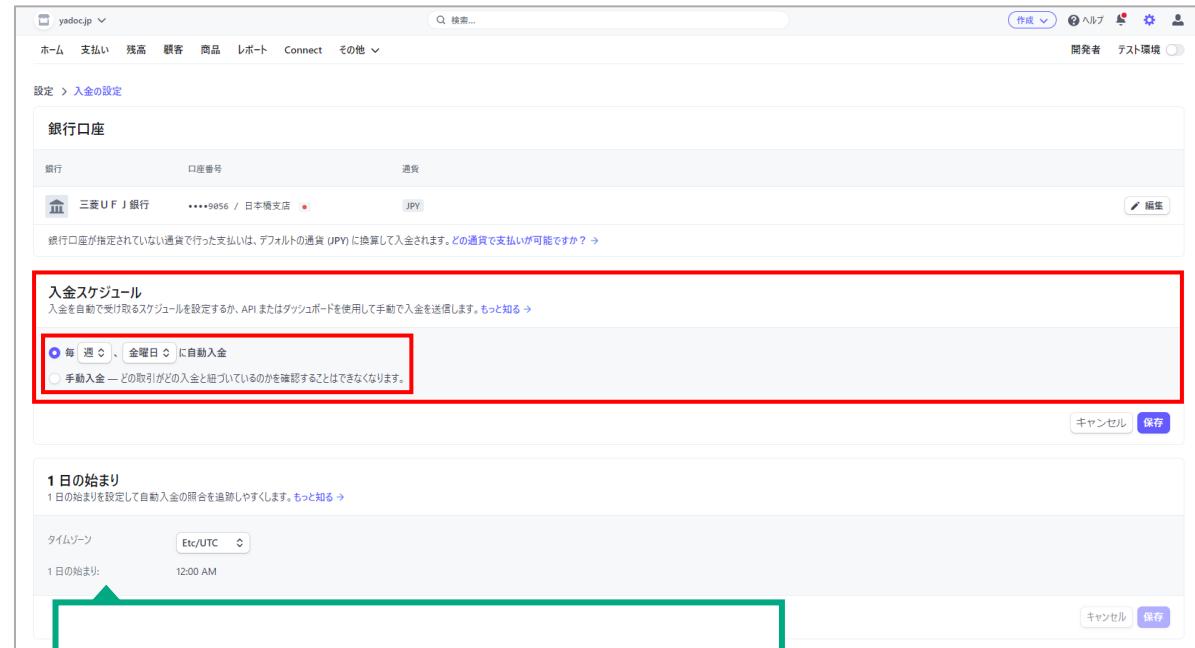
8. 了解しました。のメッセージと、6桁のコードが表示されます。画面赤枠に表示されるコードを控えてください。Stripeサポートセンターからのお電話の際に必要になります。

9. Stripeから着信がきたら、応答してお問い合わせ内容をお伝えください。

初期設定では、入金スケジュールは毎週金曜日に設定されています。入金スケジュールは任意で変更が可能です。

※JCB系列のカード(JCB、Diners、Discover)は決済成功から**30日後**に入金可能となります。

※その他のカード(Visa、Mastercard、American Express)は、決済成功から**4営業日後**に入金可能となります。

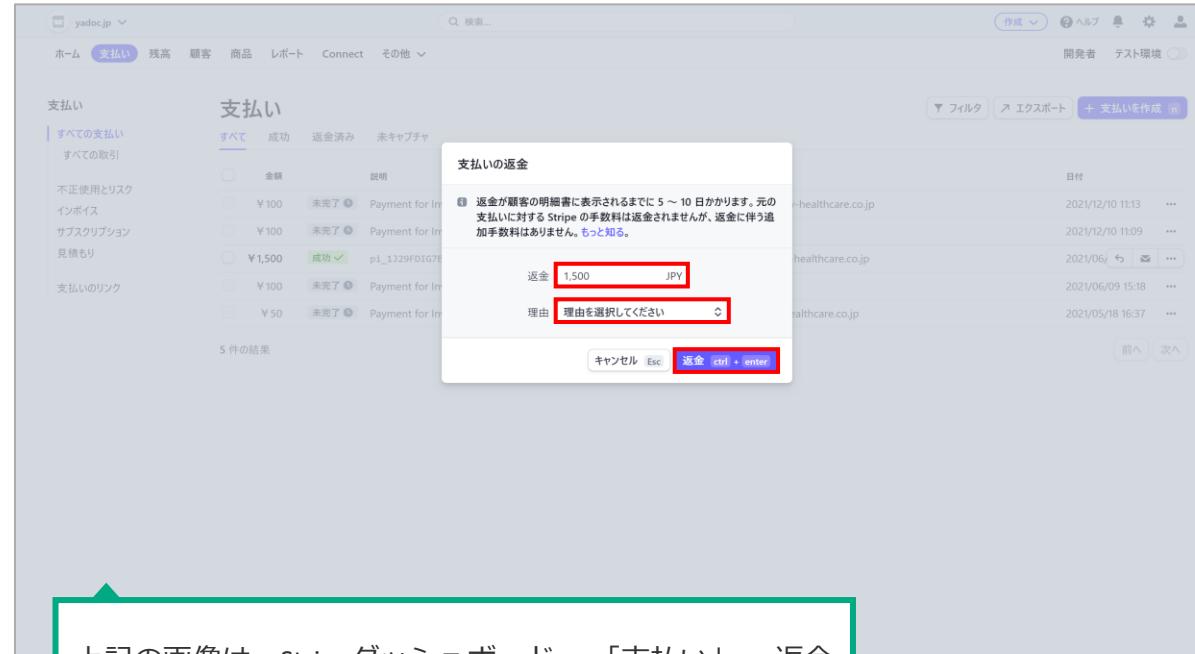


上記の画像は、Stripeダッシュボード>設定>銀行口座とスケジュール設定と進んだ場合の画面です。

1. ダッシュボードの右上から、設定(歯車のアイコン)を押します。
2. ビジネス設定の項目内にある「銀行口座とスケジュール設定」を押します。
3. 「入金スケジュール」の項目より、任意の入金スケジュールを設定してください。

患者さんに誤って請求した場合、Stripeより返金処理(一部もしくは全額)を行う事が可能です。

※Stripeの規定により、返金した場合でも**3.6%の手数料が発生します。**



上記の画像は、Stripeダッシュボード > 「支払い」 > 返金したい支払いの右側にある「…」アイコン > 「支払いを返金」と進んだ場合の画面です。

1. ダッシュボードの左上にある「支払い」を押します。

2. 支払いの一覧が表示されるので、返金したい支払いの右側にある「…」アイコンを押して「支払いを返金」を選択します。

3. 返金する金額の入力、返金理由を選択して「返金」を押します。

※返金理由が「その他」の場合は、詳細の入力が必要です。

JCB系列のクレジットカードによる決済が有効になっているかを確認したい場合は、支払い方法から確認する事が可能です。

The screenshot shows the Stripe Dashboard interface. At the top, there's a navigation bar with links like Home, Payment Methods, Balance, Customers, Products, Reports, Connect, and Other. On the right side of the header is a gear icon for settings. Below the header, the main content area has a breadcrumb navigation: Settings > Payment Methods. The main title is "Payment methods management without a code". It says "Click once to select a payment method. You don't need to click here every time you publish your site. Use the Stripe guide to learn how to integrate payment methods into your website." Under the "Card" section, there are two items: "Card" (available worldwide) and "JCB" (available in Japan). Both items have a green checkmark followed by the word "Valid". A red box highlights the "Valid" status of the JCB card. At the bottom of the card section is a blue button labeled "Make all valid". Below the card section is another section for "Wallet" and "Apple Pay", both also showing "Valid". A green box at the bottom left contains the following text:

上記の画像は、Stripeダッシュボード > 「設定」 > 「支払い方法」 > と進んだ場合の画面です。

1. ダッシュボードの右上から、設定(歯車のアイコン)を押します。
2. 各種設定画面が表示されるので、製品の設定のpayments項目内にある「支払い方法」を押します。
3. カードの項目を確認します。画面右側に✓ 有効と表示されている場合は、クレジットカードが有効な状態です。

決済エラーとなってしまった場合や、患者さんの都合等により請求方法を変更したい場合は、YaDocの請求画面にて変更可能です。決済方法を変更できるのは下記の条件の場合に限られます。

- ①YaDoc上でStripe決済をおこなった時、**決済エラーメッセージが表示された場合**
- ②YaDoc上で**未請求**の場合



1. YaDocTOP画面の右上にある「メニュー」を押して「請求」を選択します。
2. 請求一覧画面が表示されるので、決済方法を変更したい患者さんの右側にある「:」を押します。
3. 請求画面が表示されるので、決済方法を「銀行口座」もしくは「次回対面時」に変更して請求金額・連絡事項(任意)・請求書添付(任意)を入力添付後、右下の「送信」を押します。

※決済方法を変更する場合は、患者さんに決済方法が変わる旨をご連絡ください。

請求の一覧情報をまとめて出力したい場合は、Stripeのダッシュボードからcsvファイルとして出力することができます。

The screenshot shows the Stripe dashboard with the '支払い' (Payments) tab selected. On the left, there's a list of payment results. A red box highlights the '支払い' tab and the 'すべての支払い' (All Payments) link. On the right, a modal window titled '支払いのエクスポート' (Payment Export) is open. It includes a 'タイムゾーン' (Timezone) section with 'GMT+9 (UTC+09:00)' selected. Below it is a '日付範囲' (Date Range) section with '今月' (This Month) selected, also highlighted by a red box. Another red box highlights the '列' (Columns) section where 'すべての列 (56列)' (All Columns) is chosen. At the bottom of the modal are 'キャンセル' (Cancel) and 'エクスポート' (Export) buttons.

上記の画像は、Stripeダッシュボード > 「支払い」 > 「エクスポート」 > と進んだ場合の画面です。

1. ダッシュボードの左上にある「支払い」を押します。
2. 画面右上の、「エクスポート」を押します。
3. 日付範囲を任意の期間に指定し、列を「すべての列」に変更します。
4. 右下の「エクスポート」を押すと、自動的にcsvファイルがダウンロードされます。

YaDocを利用するにあたって「設定ができない」「操作方法がわからない」等の場合は、お気軽にお電話ください。専用スタッフが、直接対応・ご説明させていただきます。

### YaDocサポートセンター

 0570-05-1114

平日 10:00～17:00（土日祝を除く）